

2027年3月期 中間決算の概況

2026年10月28日（水）

- ・ 親会社株主に帰属する中間純利益は、260億円と前年同期比+19.3%の増益
 - － 金利上昇を見据え外貨建変動債等への投資を継続的に実施、貸出の推進により収益力を強化
- ・ 将来収支の改善に向け、採算性の悪化した債券のメンテナンスを適切に実施
 - － 資金運用収益の増加を原資に、有価証券ポートフォリオの見直しを進め、将来の収益基盤を強化
- ・ 単体経常利益から、一部連結子会社からの配当金および債券等のメンテナンスコストを除いた本業による利益は、550億円と前年同期比+48.8%の増益

連結

経常利益

364 億円

前年同期比：+20.2%
業績予想：610億円親会社株主に帰属する
中間純利益

260 億円

前年同期比：+19.3%
業績予想：440億円自己資本比率
(国内基準)

21.23 %

前年度末比：△0.72pt
業績予想：20%台

単体

経常利益

340 億円

前年同期比：△6.6%
業績予想：580億円

中間純利益

248 億円

前年同期比：△13.2%
業績予想：420億円自己資本比率
(国内基準)

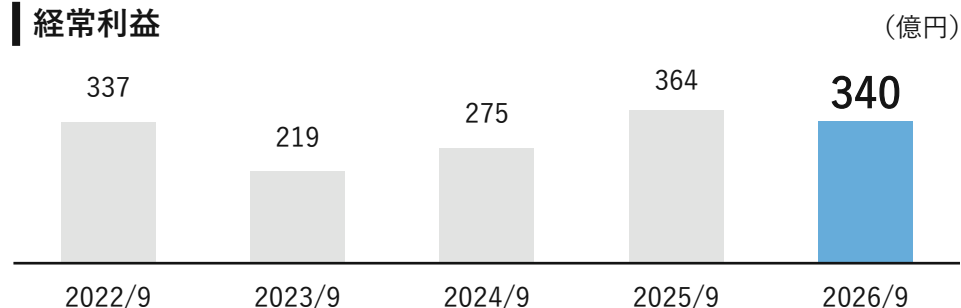
21.69 %

前年度末比：△0.73pt
業績予想：20%台

■ 外貨建変動債等への投資や事業法人向け貸出の推進が寄与したことにより、経常収益は増収

	単体ベース	2025年 9月期	2026年 9月期	増減
1 経常収益		3,020	4,716	1,696
2 資金運用収益		2,710	3,473	763
3 (うち貸出金利息)		327	730	403
4 (うち有価証券利息配当金)		1,917	2,210	293
5 信託報酬		12	10	△ 2
6 役務取引等収益		59	69	10
7 特定取引収益		20	24	4
8 その他業務収益		188	1,113	925
9 その他経常収益		28	24	△ 4
10 経常費用		2,655	4,375	1,720
11 資金調達費用		2,161	2,806	645
12 (うち預金利息)		704	1,191	487
13 (うち債券利息)		22	41	19
14 役務取引等費用		50	63	13
15 特定取引費用		0	2	2
16 その他業務費用		263	1,319	1,056
17 経費		177	183	6
18 その他経常費用		2	0	△ 2
19 経常利益		364	340	△ 24

経常利益



参考

債券 5 勘定戻 (億円)				株式 3 勘定戻 (億円)			
単体ベース	2025年 9月期	2026年 9月期	増減	単体ベース	2025年 9月期	2026年 9月期	増減
債券 5 勘定戻	△ 257	△ 1,317	△ 1,060	株式 3 勘定戻	27	5	△ 22
売却益	4	0	△ 4	売却益	27	5	△ 22
償還益	—	—	—	売却損	—	—	—
売却損	218	1,290	1,072	償却	—	—	—
償還損	42	27	△ 15				
償却	—	—	—				

貸倒引当金繰入額 (億円)			
単体ベース	2025年 9月期	2026年 9月期	増減
貸倒引当金繰入額 (△は戻入益)	△ 0	△ 19	△ 19
一般貸倒引当金繰入額	△ 0	△ 21	△ 21
個別貸倒引当金繰入額	△ 0	1	1

一部連結子会社からの配当金および債券等のメンテナンスコスト※¹を除いた場合、**550億円と約180億円※²の増益**

※¹ 債券等の売却に伴う損益

※² 計数は概算値

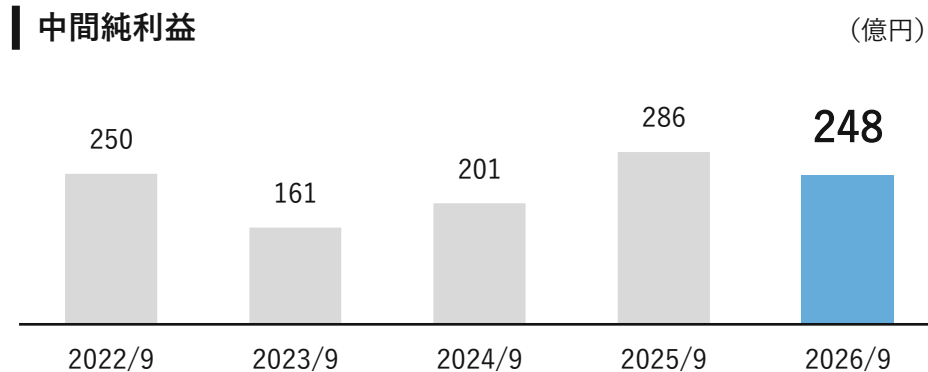
- 業績予想に対する達成率は、経常利益、純利益ともに50%台と順調に進捗
- 配当可能限度額は、3,967億円と前年度末比348億円の減少となったものの、十分な配当余力を保持

(億円)			
単体ベース	2025年 9月期	2026年 9月期	増減
1 経常利益	364	340	△ 24
2 特別損益	△ 3	△ 0	3
3 税引前中間純利益	360	340	△ 20
4 法人税等合計	74	91	17
5 中間純利益	286	248	△ 38

(億円)			
単体ベース	2026年 3月末	2026年 9月末	増減
6 純資産の部合計	15,811	15,488	△ 323
7 会員勘定合計	16,696	16,715	19
8 評価・換算差額等合計	△ 885	△ 1,227	△ 342
9 (うちその他有価証券評価差額金)	△ 4,713	△ 7,008	△ 2,295
10 (うち繰延ヘッジ損益)	3,688	5,641	1,953

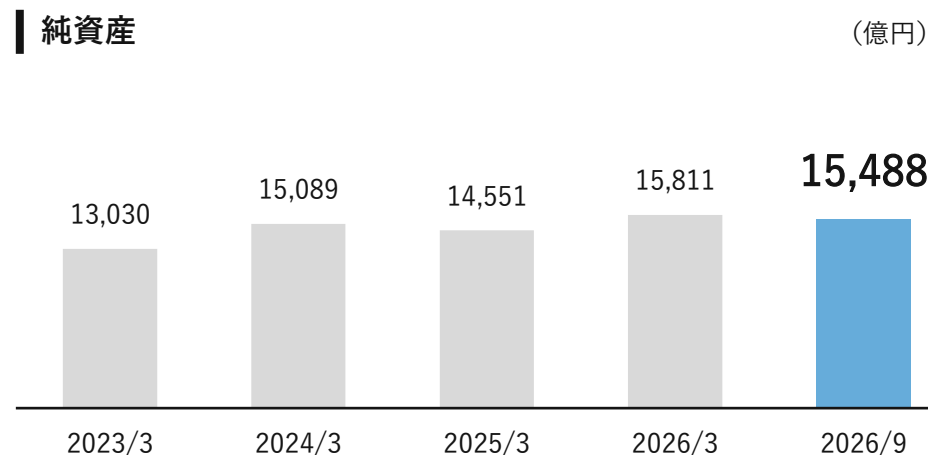
(参考) (億円)			
11 配当可能限度額	4,315	3,967	△ 348

注：2026年3月末は剰余金処分による配当流出前（2025年度配当金：226億円）



一部連結子会社からの配当金および債券等のメンテナンスコストを除いた場合、**397億円と約129億円※の増益**

※ 計数は概算値



■ 預金の預入状況を踏まえながら、金利上昇を見据え、変動金利資産や短期の貸出金を積上げ

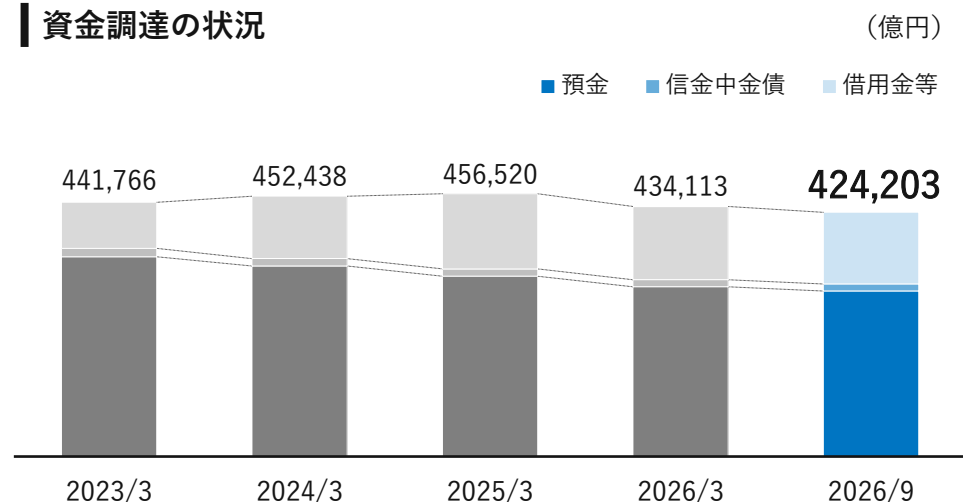
(億円)			
単体ベース	2026年 3月末	2026年 9月末	増減
1 資金調達	434,113	424,203	△ 9,910
2 預金（譲渡性預金含む）	295,035	287,475	△ 7,560
3 信金中金債	12,298	12,256	△ 42
4 借入金等	126,780	124,471	△ 2,309

注：借入金等には、コールマネー、売現先勘定、債券貸借取引受入担保金、信託勘定借を含んでおります。

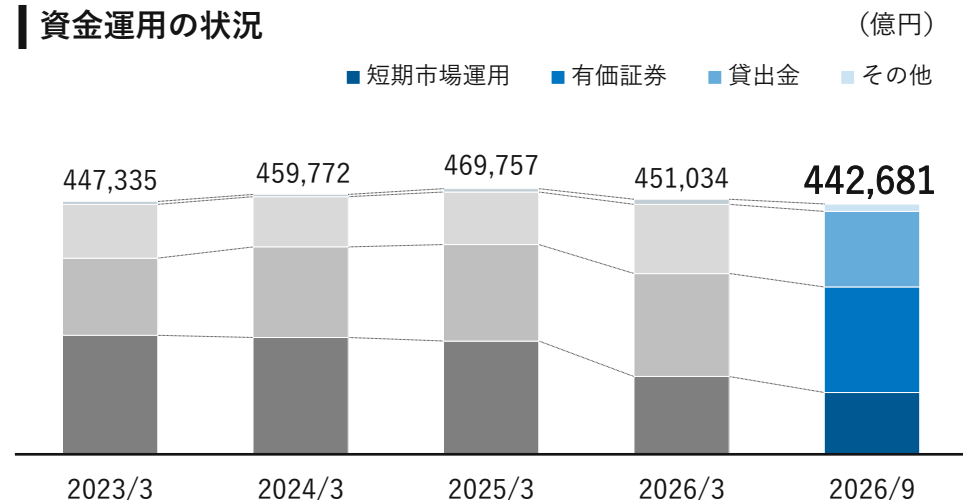
(億円)			
単体ベース	2026年 3月末	2026年 9月末	増減
5 資産運用	451,034	442,681	△ 8,353
6 短期市場運用	137,675	109,256	△ 28,419
7 有価証券	181,870	186,608	4,738
8 貸出金	122,345	133,600	11,255
9 特定取引資産	8,688	12,740	4,052
10 金銭の信託	453	475	22

注：短期市場運用は、現金、預け金、コールローン、買現先勘定、買入金銭債権です。

資金調達の状況



資金運用の状況



■ 債券のメンテナンスを実施するとともに、変動金利資産への投資を進め、金利上昇局面への耐性を強化

				(億円)
単体ベース		2026年 3月末	2026年 9月末	増減
1	有価証券	181,870	186,608	4,738
2	国債	56,989	59,145	2,156
3	地方債	16,484	17,907	1,423
4	社債	11,953	11,318	△ 635
5	(うち政府保証債・公社公団債)	8,247	7,974	△ 273
6	株式	1,314	1,335	21
7	その他の証券	95,128	96,901	1,773
8	(うち投資信託)	3,073	4,005	932
9	(うち外国証券)	90,438	91,073	635

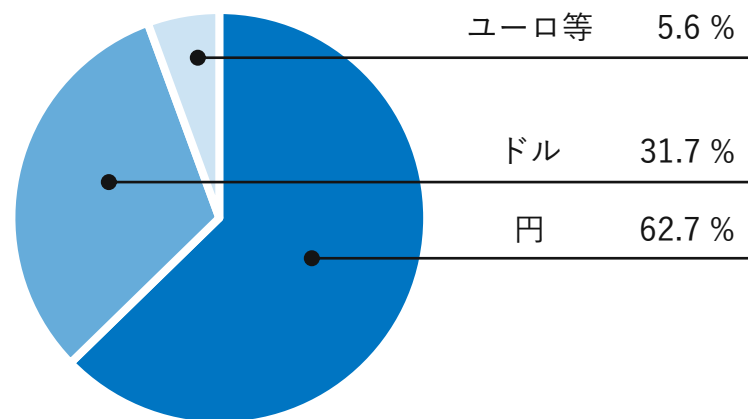
(参考1) デュレーション

	単体ベース	2026年 3月末	2026年 9月末	増減
10 ヘッジ考慮前		6.06	6.09	0.03
11 ヘッジ考慮後		2.09	2.18	0.09

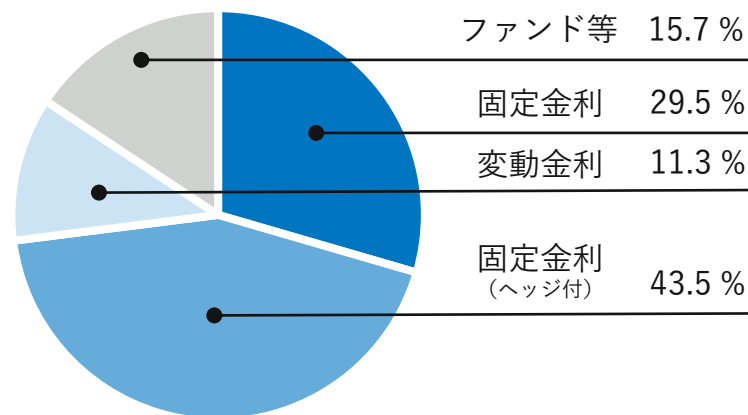
(参考2) 銀行勘定の金利リスク (IRRBB)

	単体ベース	2026年 3月末	2026年 9月末	増減
12 Δ E V E の最大値／自己資本の額		20.01	20.85	0.84
13 Δ N I I の最大値		608	184	△ 424

通貨別の内訳



金利別の内訳



■ 金利スワップを活用した金利リスク・ヘッジにより、ヘッジ考慮後の実質的な評価差額の悪化を抑制

(億円)

単体ベース		2026年3月末 残高	2026年3月末 評価差額	2026年9月末 残高	2026年9月末 評価差額	増減 残高	増減 評価差額
1	その他有価証券	133,540	△ 6,581	140,083	△ 9,819	6,543	△ 3,238
2	株式	881	546	901	568	20	22
3	投資信託	3,073	586	4,005	924	932	338
4	債券	43,845	△ 5,040	47,491	△ 5,719	3,646	△ 679
5	外国証券	83,481	△ 2,392	85,145	△ 5,267	1,664	△ 2,875
6	その他	2,258	△ 280	2,539	△ 325	281	△ 45
7	ヘッジ考慮後のその他有価証券に係る評価差額		△ 1,629		△ 2,286		△ 657

(億円)

単体ベース		2026年3月末 残高	2026年3月末 含み損益 (ヘッジ考慮後)	2026年9月末 残高	2026年9月末 含み損益 (ヘッジ考慮後)	増減 残高	増減 含み損益 (ヘッジ考慮後)
8	(参考) 満期保有目的債券	48,067	△ 3,090	46,346	△ 3,602	△ 1,721	△ 512

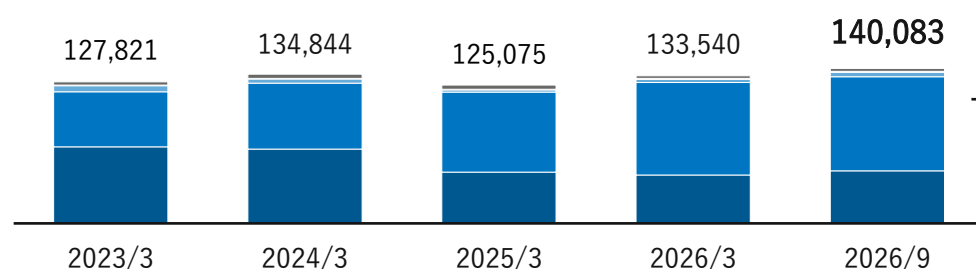
注1：残高は貸借対照表計上額です。なお、市場価格のない株式等および組合出資金は本表に含んでおりません。

注2：貸借対照表上の「有価証券」のほか、「預け金」中の譲渡性預け金および「買入金銭債権」中の信託受益権等を含んでおります。

■ その他有価証券残高

(億円)

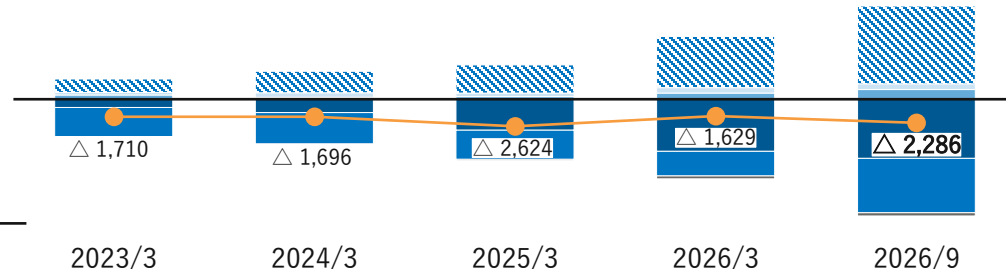
■ 債券 ■ 外国証券 ■ 投資信託 ■ 株式 ■ その他



■ ヘッジ考慮後のその他有価証券に係る評価差額

(億円)

■ 債券 ■ 外国証券 ■ 投資信託 ■ 株式 ■ その他 ■ 繰延ヘッジ損益



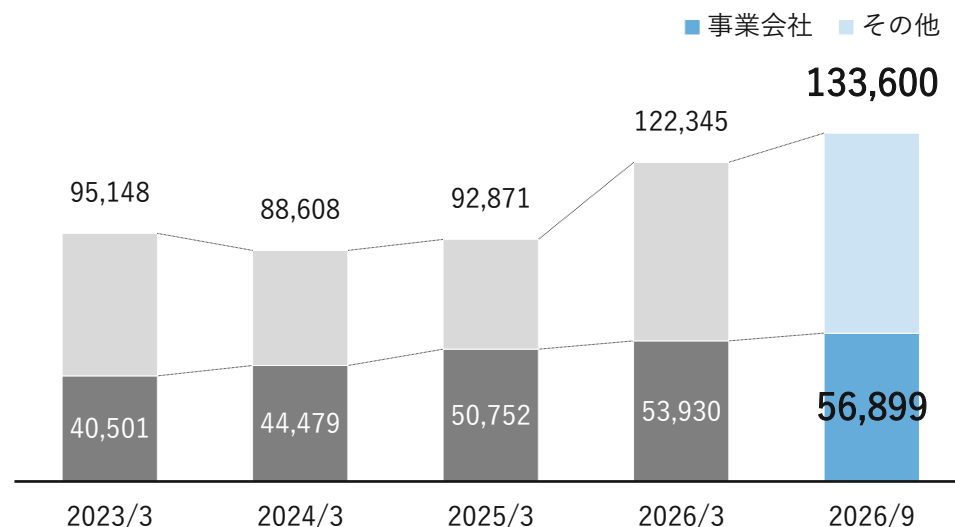
■ 国・政府関係機関向け短期貸出および事業会社向け変動貸出の推進等により、貸出金残高は増加

(億円、%)

	単体ベース	2026年 3月末	2026年 9月末	増減
1	貸出金	122,345	133,600	11,255
2	会員（信用金庫）	4,288	2,586	△ 1,702
3	会員外	118,057	131,013	12,956
4	代理貸付	1,418	1,264	△ 154
5	直接貸出	116,638	129,749	13,111
6	国・政府関係機関	56,672	67,448	10,776
7	地方公共団体	1,322	1,222	△ 100
8	地方公社等	39	38	△ 1
9	公益法人等	2,280	1,624	△ 656
10	事業会社	53,930	56,899	2,969
11	非居住者	2,391	2,515	124
12	その他	0	0	△ 0
13	不良債権合計	209	223	14
14	破産更生債権及び これらに準ずる債権	4	0	△ 4
15	危険債権	20	39	19
16	三月以上延滞債権	－	0	0
17	貸出条件緩和債権	184	183	△ 1
18	不良債権比率	0.17	0.16	△ 0.01

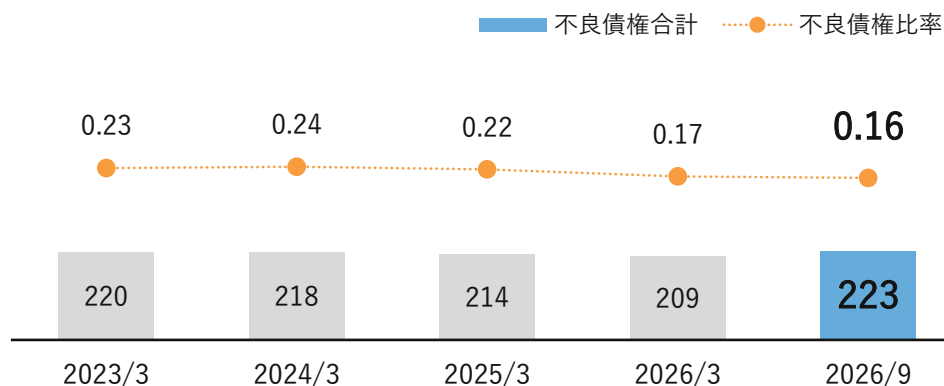
貸出金

(億円)



不良債権

(億円、%)



■ 変動金利資産や短期の貸出金を積み上げたことで運用利回りが上昇し、総資金利鞘は改善

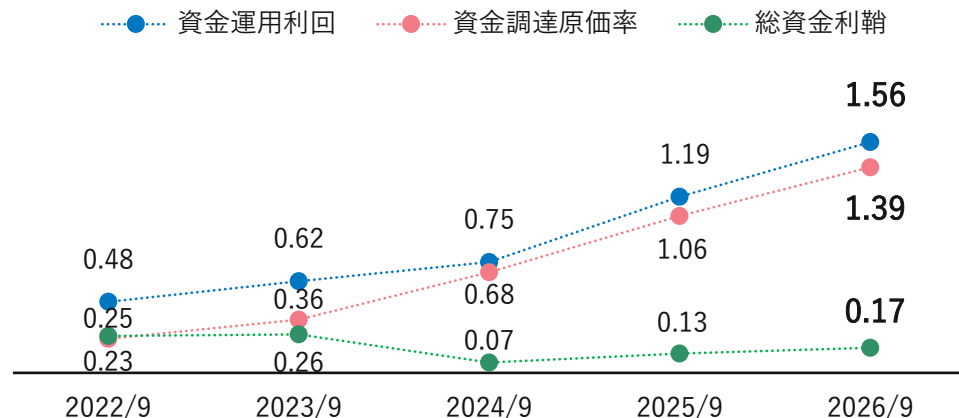
(%)			
	単体ベース	2025年 9月期	2026年 9月期
1	資金運用利回	1.19	1.56
2	貸出金利回	0.72	1.12
3	有価証券利回	2.14	2.26
4	資金調達原価率	1.06	1.39
5	預金等利回	0.46	0.83
6	債券利回	0.35	0.67
7	外部負債利回	1.71	1.87
8	経費率	0.10	0.12
9	総資金利鞘	0.13	0.17

注1：預金等には、譲渡性預金を含んでおります。

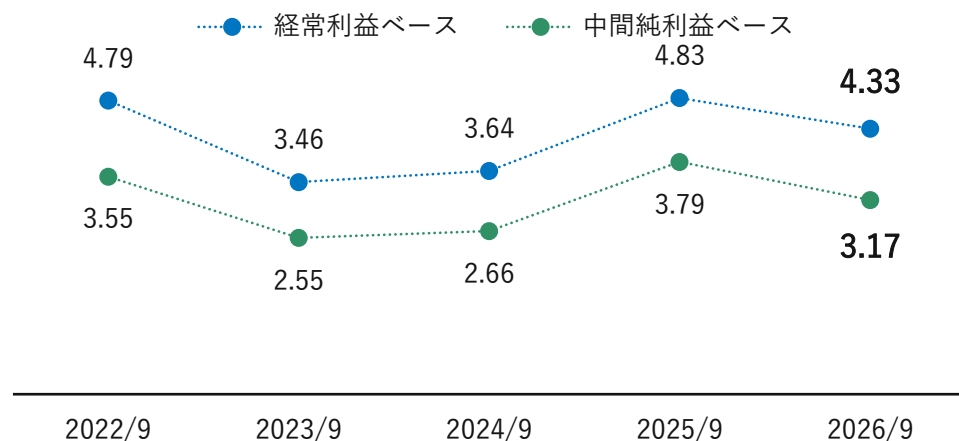
注2：外部負債は、借入金、コールマネー、売現先勘定、債券貸借取引受入担保金、信託勘定借です。

(%)			
	単体ベース	2025年 9月期	2026年 9月期
10	ROE（経常利益ベース）	4.83	4.33
11	ROE（中間純利益ベース）	3.79	3.17

利鞘の状況



ROEの状況



■ 自己資本比率（国内基準）は、単体21.69%、連結21.23%と引き続き堅固な財務基盤を維持

（億円、%）

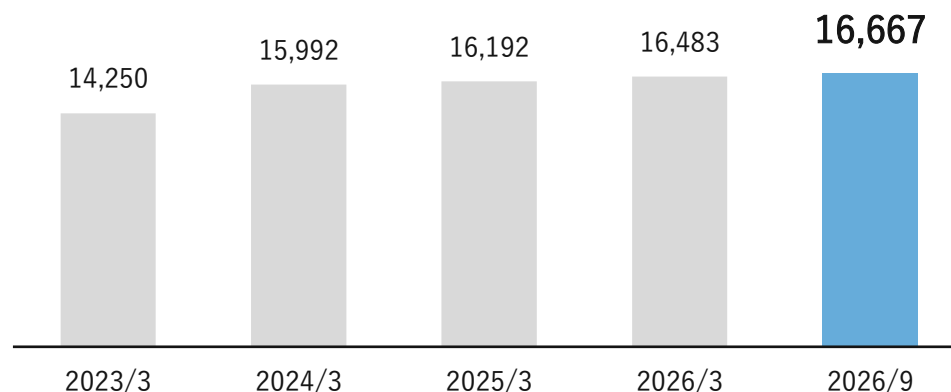
	単体ベース	2026年 3月末	2026年 9月末	増減
1	コア資本に係る基礎項目の額	16,697	16,922	225
2	コア資本に係る調整項目の額	214	254	40
3	自己資本の額	16,483	16,667	184
4	リスク・アセット等の額の合計額	73,510	76,810	3,300
5	自己資本比率	22.42	21.69	△ 0.73

（億円、%）

	連結ベース	2026年 3月末	2026年 9月末	増減
6	コア資本に係る基礎項目の額	17,115	17,348	233
7	コア資本に係る調整項目の額	286	325	39
8	自己資本の額	16,829	17,022	193
9	リスク・アセット等の額の合計額	76,662	80,160	3,498
10	自己資本比率	21.95	21.23	△ 0.72

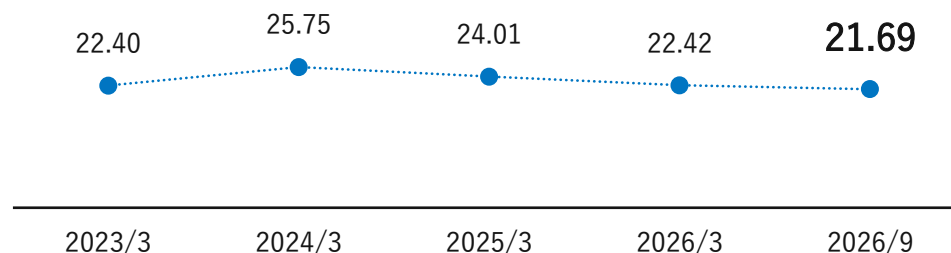
自己資本の額（単体）

（億円）



自己資本比率（単体）

（%）



- 中期経営計画『SCB戦略2025』に掲げた「中期的な目標収益水準」に対して着実に進捗
- 「維持すべき経営指標」をいずれも充足

中期的な目標収益水準

親会社株主に帰属する
中間純利益

目標：450億円程度

※
260 億円

※ 2026年度業績予想に対する達成率：59.2%

維持すべき経営指標

連結自己資本比率
(国内基準)

目標：15%以上

21.23 %

配当可能限度額

目標：2,000億円以上

3,967 億円

注：計画期間 2025年4月1日 ～ 2028年3月31日（3か年）

連結業績予想

	2026年 3月期実績	2027年 3月期予想	増減
経常利益	561 億円	610 億円	49 億円
親会社株主に帰属する 当期純利益	430 億円	440 億円	10 億円

単体業績予想

	2026年 3月期実績	2027年 3月期予想	増減
経常利益	605 億円	580 億円	△ 25 億円
当期純利益	486 億円	420 億円	△ 66 億円

自己資本比率（国内基準）の予想

連結

20%台

2026年3月末実績：21.95%

単体

20%台

2026年3月末実績：22.42%

1口あたり年間配当金予想

	2026年 3月期実績	2027年 3月期予想	増減
一般普通出資配当金	3,000 円	3,000 円	—
特定普通出資配当金	1,500 円	1,500 円	—
優先出資配当金	6,500 円	6,500 円	—

注：中間配当は、「信用金庫法」および「協同組織金融機関の優先出資に関する法律」に
中間配当の制度がないため、実施しておりません。



本資料には、将来の業績に関する記述が含まれております。こうした記述には、経営を取り巻く環境の変化などによる、リスクと不確実性が内包されております。将来の業績は、経営環境等の変化により予想と異なる可能性があることにご留意ください。

<お問い合わせ先>

信金中央金庫

総合企画部 IR広報室

電話：03（5202）7700

URL：<https://www.shinkin-central-bank.jp/>